

3回連続講座

地域が支える 若者就労講座



- ★身近にニート、引きこもりの方がいる方
- ★ボランティアに興味がある方
- ★就労を希望している方 などなど……

今、就労に困難を抱えている若者が増えています。私たちは、こうした若者への支援策として効果的だといわれる「伴走型支援」に東久留米で取り組み、4年目を迎えました。その取り組みの中で見えてきたことをお伝えする機会として、また、集まる皆さんとともに地域として若者を支えていくために何ができるのかを考える機会として、3回の講座を企画しました。

ご参加方法や会場への地図等は裏面をご覧ください

第1回 若者の生きづらさを地域で支える

※右の3テーマについて講演やワークショップを行います

日時 2月14日(日) 午後2:00~4:00

場所 シティコア東久留米1階「スペース105」
(東久留米駅徒歩8分)

定員 20名 参加費 500円

『日本社会の就労状況、先進事例』

▶講師：日本社会事業大学 社会福祉学部教授 辻 浩

『伴走型支援の取り組み・事例の報告』

▶講師：若者就労支援ネットワーク東久留米サポーター(若者の伴走者)

『コミュニケーションを体感する』

▶内容：若者就労支援セミナーのワークショップ体験

第2回 生きづらさを抱える 若者が集う居場所

※右の3テーマについて講演やワークショップを行います

日時 2月28日(日) 午後1:00~4:00

場所 シティコア東久留米1階「スペース105」
(東久留米駅徒歩8分)

定員 20名 参加費 500円

『居場所の役割』

▶講師：若者の居場所オンリーワンクルー代表 鈴木 剛

『対話の大切さ~心から聴くことがチカラになる~』

▶講師：対話ラボ代表 松澤 拓矢

『「聴く」を体感してみよう』

▶内容：若者就労支援セミナーのワークショップ体験

第3回 地域につながる仕事、 自分らしい働き方をつくる

※右のテーマについて講演を行います

日時 3月20日(日) 午後2:00~4:00

場所 市民プラザ(会議室) 東久留米市役所1階(東久留米駅徒歩8分)

定員 20名 参加費 500円

『自分たちで出資して、会員みんなで経営することで、地域につながった仕事を作る。人とのつながりの中で見つかる働きたい気持ち、自分らしい働き方が継続的な就労につながる』

▶講師：NPO法人ワーカーズコープ東久留米地域センター事業所 松本 さと子
NPO法人ワーカーズコープ東京バイオマス地域福祉事業所あぐり〜んTOKYO 黒田 志保

参加票

フリガナ		<input type="checkbox"/> 受講ご希望の講座に入れてください	<input type="checkbox"/> 第1回(2/14日)	(記入しないでください) ▶事務処理欄 ▼参加費お支払い
氏名			<input type="checkbox"/> 第2回(2/28日)	
電話			<input type="checkbox"/> 第3回(3/20日)	

ご参加方法・主催・お問い合わせ先

ご参加方法 以下の①②③いずれかの方法でお申込みください

- ①チラシ表の「参加票」太枠内に必要事項を記入して市民プラザ窓口へ提出し、参加費をお支払いください
- ②チラシ表の「参加票」太枠内に必要事項を記入したチラシを市民プラザまでFAXしてください
(参加費は当日お支払いください)
- ③チラシ表の「参加票」に記入した内容を市民プラザまでメールしてください
(メールの件名は「就労支援講座参加希望」としてください。参加費は当日お支払いください)

※お支払いいただいた参加費はご返金できません。ご提出いただいた個人情報は厳重に管理し、講座に関する目的以外に使用いたしません

お問い合わせ・参加票提出先

市民プラザ(指定管理者NPO法人ワーカーズコープ)

- ☎042-470-7813 ■ FAX 042-470-7814 ■ メール : plaza-w@biscuit.ocn.ne.jp
- 住所 : 東京都 東久留米市 本町3-3-1 東久留米市役所1階(下記地図参照)

主催

若者就労支援ネットワーク東久留米

講師・団体・活動紹介

■若者就労支援ネットワーク東久留米

東久留米市のコミュニティ施設を運営するNPO法人ワーカーズコープが、施設で出会った若者たちの生きづらさに何か出来ることはないだろうかと3年前に立ち上げた、若者就労支援団体です。不登校を考える親の会や、社会事業大学の辻先生と連携し、静岡県で取り組んでいる【伴走型の若者就労支援】を東久留米で実践しています。

■NPO法人ワーカーズコープ

働く人のための協同組合です。組合員自らが出資し、地域や市民に役立つ仕事を作り、自分達で経営していく全国組織です。仕事は地方行政から指定管理や委託を受けて、保育園や児童館、高齢者施設や訪問介護事業所の運営、食の事業、若者サポートステーションや生活困窮者自立支援法に基づくサポートなど多彩な取り組みをしています。東久留米では2006年4月から市民プラザや地域センターの指定管理者として、地域の皆さんと繋がりながら各施設を管理運営してきました。

☆伴走型若者就労支援って？

静岡県立大学の津富宏教授が「静岡方式」として全国に伝えている若者就労支援のかたちです。おせっかいな地域のおじさんおばさんや、地域の学生がボランティアとして関わり、若者の1人1人に寄り添い、働き続けることを支えます。具体的には最初にセミナーや、学生中心で企画運営する合宿を行い、その後、サポーター(伴走者)が若者に寄り添い、働き続けられるようになるまで支援を続けます。



辻 浩

(社会事業大学・教授)

日本社会事業大学で「福祉のまちづくり」を提唱。近年は子どもの貧困や若者の就労支援で、何が出来るか考えている。若者就労支援ネットワーク東久留米のスタッフ。



鈴木 剛

(オンリーワnkルー)

会社勤め後、27歳でニュージーランドへ。帰国後、ひきこもり青年の自立支援NPO勤務。2003年、結婚と同時に自宅を開放し人間関係の苦手な若者の居場所オンリーワnkルーを始める。若者就労支援ネットワーク東久留米のスタッフ。



松澤 拓矢

(対話ラボ)

多摩地域を中心に対話のワークショップ、勉強会を通じ『対話の文化』を伝えている「対話ラボ」代表。東久留米、埼玉県上尾での若者就労支援セミナー・合宿プログラムのファシリテーターとしても活躍。若者就労支援ネットワーク東久留米のスタッフ。



黒田 志保

(NPO法人ワーカーズコープ)

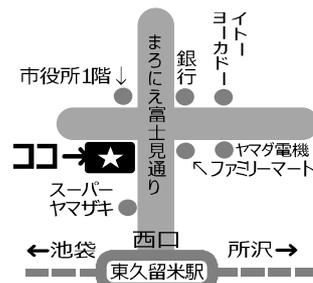
劇団銅鑼の団員として、ワーカーズコープが主宰した若者自立塾において、演劇的手法を使ったワークショップを取り入れたことで就労支援に出会う。東久留米で若者就労支援を取組む際に体を使うワークショップのファシリテーターとして参加。若者就労支援ネットワーク東久留米のスタッフ。

会場アクセス

- ・ 第1回(2/14@)
- ・ 第2回(2/28@)

★会場：スペース105

- シティコア東久留米1階(東久留米市役所前)
- 西武池袋線「東久留米」西口徒歩8分
(※駐車場はありませんので、市役所の有料駐車場をご利用ください)



- ・ 第3回(3/20@)

★会場：市民プラザ(会議室)

(東久留米市役所1階)

- 西武池袋線「東久留米」西口徒歩8分
(※駐車場は有料です)

